

事業見直しについて(令和6年度当初予算)

令和6年度の予算編成方針において、各部局の裁量による主体的な事業実施の実現や、限りある基金、一般財源の範囲内での予算を編成するため、枠配分方式の予算編成を導入しました。

「限られた財源の重点的効果的な配分」という考えのもと、優先度の高い事業を選択実施(新規・拡充等)するとともに、事業の見直しや廃止、効率化等を図りました。

1. 事業費の廃止、縮小など

単位:千円

事業名	所管課	見直し区分	見直しの概要	R5年度 予算額	R6年度 予算額	増減
1 消費行政活動推進事業費	協働推進課	①廃止	高山市消費者価格調査モニター制度の廃止	238	0	△ 238
2 高地トレーニング強化拠点施設活用事業費	スポーツ推進課	①廃止	医科学サポート業務について、市委託で実施していたものを、高トレエリアとして同じく国から認定を受けている下呂市の濁河トレーニングセンターの協力を得て実施する方法へ変更	1,770	0	△ 1,770
3 総合計画推進事業費	総合政策課	②縮小	SDGs推進事業について、出前講座や講演、意見交換会の縮小により、アドバイザー等への謝礼、旅費を縮減	6,100	5,000	△ 1,100
4 飛騨高山応援事業費	ブランド戦略課	②縮小	飛騨高山公式ファンクラブ(めでたの会)の運営において、交流会およびSNS広告の廃止により縮小	1,720	240	△ 1,480
5 ふるさと寄附推進事業費	ブランド戦略課	②縮小	高額納税者に対する春慶額贈呈を縮小(贈呈希望のある方への発送のみ継続)	820	100	△ 720
6 生物多様性保全推進事業費	環境政策課	②縮小	毎年実施していた、いのちの森づくりについて、記念の年など特別な理由がある時のみ実施する方法へ見直し	970	590	△ 380
7 高齢者在宅生活支援事業費	高年介護課	②縮小	寝具洗濯乾燥サービス事業委託料について、対象者の所得制限を設ける(非課税世帯のみ)ことにより対象者を縮小	100	100	0
8 家畜防疫衛生事業費	畜産課	②縮小	豚熱(CSF)が収まりつつある状況を踏まえ事業を縮小	5,950	720	△ 5,230
9 地域経済戦略事業費	商工振興課	②縮小	地域経済懇談会の開催方法の見直し(アドバイザー、開催回数等の縮小)	3,180	430	△ 2,750
10 生涯学習推進事業費	生涯学習課	②縮小	子ども夢創造事業(科学)の在り方として、最先端技術の体験や企業・大学と連携した取組を重視し、その体験・取組に必要な事業を実施するよう見直し	2,790	1,510	△ 1,280
11 生涯学習推進事業費	生涯学習課	②縮小	民間事業者等により、時代に適した学習講座が実施されていることから、生涯学習講座を廃止し、市内各種講座の取りまとめおよび情報発信を行うよう見直し	170	0	△ 170
12 多様性推進事業費	生涯学習課	③その他	多様性に基づく事業を推進するため、既存事業(男女共同参画推進事業費、人権啓発事業費、平和推進事業費)を統合	3,228	2,116	△ 1,112
13 デジタル推進事業費	行政経営課	③その他	既存支所通信回線の見直し	4,065	3,655	△ 410

事業名	所管課	見直し区分	見直しの概要	R5年度 予算額	R6年度 予算額	増減
14 賦課徴収事業費	税務課	③その他	これまで金融機関に対して紙ベースで照会していた滞納者の預貯金状況について、電子サービスへ切り替え(回答を得るまでの時間を大きく縮減できるほか照会先も拡大)	0	1,010	1,010
15 100年先の森林づくり推進事業費	森林政策課	③その他	令和5年度から小規模事業者への高性能林業機械のリース及び指導業務にかかる委託事業を創設したが、利用しにくい等の声があるため補助事業へ見直し	3,500	3,500	0
16 文化芸術振興事業費	生涯学習課	③その他	これまで市の直営開催としていた市所蔵美術品展覧会を一括委託に見直し	700	630	△ 70
17 文化芸術振興事業費	生涯学習課	③その他	様々なアプローチに基づく文化芸術振興を推進するため、既存事業(文化振興支援事業費、美術展覧会等開催事業費、文化芸術鑑賞事業費)を統合	43,680	40,670	△ 3,010
18 医療用機械器具費 国保(直診)特別会計	医療課	③その他	「電子カルテシステム」と「X線画像診断装置」のネットワークを同回線・同機器へ変更することにより、機器ごとに更新費用が発生していたものを1回の更新だけで済むように見直し、コストを縮減(次回更新時より)	0	4,400	4,400
19 処理場費(収益) 下水道事業会計	下水道課	③その他	平湯浄化センターの汚泥処分方法の見直し(脱水乾燥車で飛騨市の処理場へ運搬し処分していたものを、脱水乾燥前の汚泥をそのまま運搬し、県外の処理場にて処分することによるコスト縮減及び汚泥処分量の倍増)	4,210	3,300	△ 910
小計				83,191	67,971	△ 15,220

2. 補助金・負担金の廃止など

事業名	所管課	見直し区分	見直しの概要	R5年度 予算額	R6年度 予算額	増減
20 母子保健事業費	健康推進課	①廃止	出産・子育て応援ギフトの開始等も踏まえR5年度末をもって妊婦栄養支援事業補助金の新規補助受付を終了R6年度予算はR5年度末までの対象者に対する補助額のみを予算計上	700	340	△ 360
21 伝統的工芸品産業等振興事業費	商工振興課	①廃止	R5年度新規事業であった伝統的工芸品等高付加価値化事業補助金について、類似の国制度利用等により利用者がいない状況のため、R5年度末をもって制度を終了	6,000	0	△ 6,000
22 勤労青少年ホーム運営事業費	生涯学習課	①廃止	指定管理者において主体的かつ柔軟な事業展開ができるよう仕様を見直したことにより、勤労青少年ホーム利用連絡会補助金を廃止	150	0	△ 150
23 青少年健全育成事業費	生涯学習課	③その他	高山市青少年育成市民会議と高山少年補導センターの団体統合に伴い、両団体に対する補助制度を統合	1,230	1,100	△ 130
24 二十歳のつどい開催事業費	生涯学習課	③その他	地元出身の若者における市内就職等を促進させる目的のもと、市と地域が一丸となり二十歳のつどいを運営するよう見直し(委託料から負担金へ)	3,000	3,000	0
小計				11,080	4,440	△ 6,640
合計				94,271	72,411	△ 21,860